

2026年3月10日

各位

SBS ゼンツウ株式会社

宅配事業部葛飾営業所においてEVトラック導入 —当社初のEVコンバージョントラックによる配送業務を開始—

食品配送を展開するSBSゼンツウ株式会社（社長：池田伸之、本社：東京都新宿区）は、当社葛飾営業所において自社では初となるEVコンバージョントラックを導入し、2月23日、記念式典（出発式）を開催いたしましたのでお知らせします。



出発式では主催の生活クラブ生活協同組合・東京（以下生活クラブ東京）の鈴木崇大常務理事からご挨拶を賜り、当社社長の池田も「環境負荷の低減に向けて無事にスタートを切ることができ、大変うれしく思う」と喜びのコメントを述べました。当日出席した生活クラブ東京と北東京生活クラブの理事の皆さまからEVトラック導入の意義が語られたほか、車両を制作したヤマトモビリティ&Mfgからは車両に関する説明がありました。式典の最後に生活クラブ東京の金丸正樹専務理事からもお言葉を頂戴し、終了後は多くの出席者が見守る中、営業所長の乗務により配送をスタートしました。

本車両は、従来のディーゼル燃料トラックからエンジンや補器類などを外してバッテリー、モーターに換装したEVコンバージョン車両であり、新車を導入するより環境負荷が少ないことが特徴です。今後台数を増やしていくことでサステナビリティ目標の達成にも貢献することが期待されます。

また、走行時は非常に静かなため、生活道路を走行する際はオルゴールを鳴らして走行し、事故を未然に防ぐようにしてまいります。



生活クラブ生活協同組合東京の皆様と当社社長池田(左から3人目)

宅配事業では、お客様が日常生活を送る生活道路で仕事をしているため、地域住民の皆様の視点で安心・安全と感じる運転を実践することが重要です。当社は今後も、様々な機会を通して運転技術や安全意識の向上を啓発し、商品と共に安全安心もお届けしてまいります。

以上

■ご参考

< S B S ゼンツウ株式会社概要 > (2025 年 12 月末現在)

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25 階

代表者：代表取締役社長 池田伸之

設立：1982 年 (昭和 57 年)

親会社：S B S ホールディングス株式会社 (持株比率 100%)

資本金：83 百万円

従業員数：3,559 名

事業所：関東を中心に静岡、長野、富山、石川、京都、大阪、兵庫、岡山、福島、宮城、岩手、福岡、熊本、鹿児島などに約 110 拠点を設置

事業内容：一般貨物、予冷定温輸送及び共同配送、個人宅配事業、各種商品の受発注業務代行及び仕入れ販売、貨物の荷受、保管、仕分け、ピッキング、包装、加工作業。S B S ゼンツウの特色は 4 温度帯 (冷凍・冷蔵・青果・ドライ) を一括集約した物流を構築するノウハウを持っていることです。それぞれに細かな品質管理を施し、高品質を保ったまま入荷から配送までの全ての作業をお任せ頂けます。

U R L：<https://www.sbs-zentsu.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社 I R ・広報部

e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございます。あらかじめご了承ください